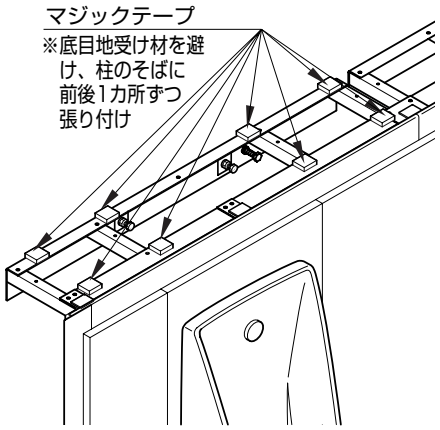
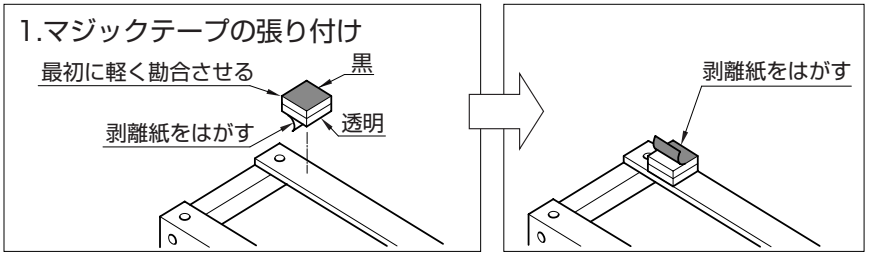
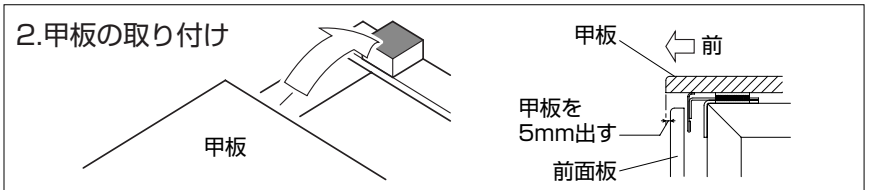
③甲板の取り付け

1.フレーム上面にマジックテープを張り付けます。

2.甲板を下図のように乗せてマジックテープを甲板に接着させます。







甲板を上からそっと押し付け、上から軽くたたいて張り付け固定します。
・目安として、甲板と壁とのすき間は4mmになるよう甲板を取り付けてください。
・前後方向は前面板の前出を基準に甲板の前出が5mm出るように取り付けます。

チェック
・マジックテープの張付面は、アルコールなどで油分、汚れなどを十分に落としてください。
・最初のマジックテープ同士の勘合は強く押し込まず、軽く勘合させてください。

3.マジックテープが張りついているかの確認

甲板を一度取り外し、マジックテープ（黒）が甲板の裏面に全て張り付いているか確認してください。甲板に張り付かずにフレーム側に残っている場合はマジックテープ（黒）を外し、フレーム側のマジックテープ（透明）の寸法に合わせて、マジックテープ（黒）を甲板に張り直してください。

チェック 甲板を連接する場合、連接する甲板同士の段差がないことを確認してください。
段差がある場合はフレームにライナーなどを接着して調整してください。

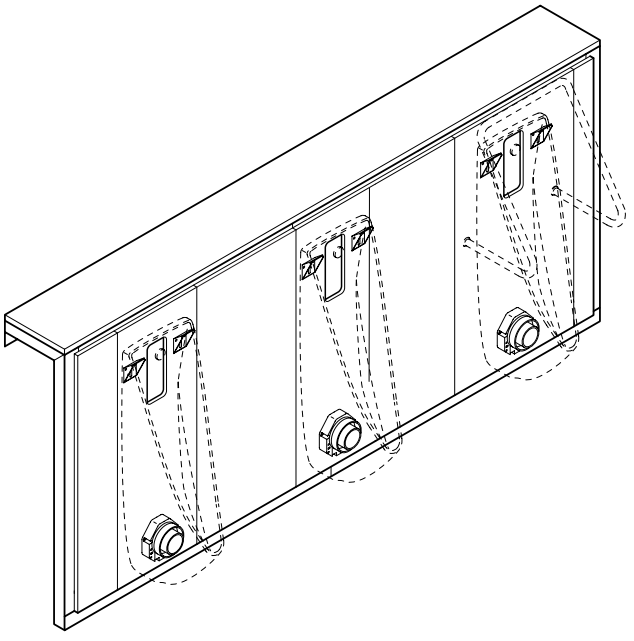
※壁と甲板とのすき間をコーキングする場合、コーキングは別途手配となります。

STEP 16 手すりの取り付け（手すりがある場合のみ）

手すりに同梱の施工説明書を参照して施工してください。

取り付け完了後の確認

下記に加えて、小便器に同梱の施工説明書の「試運転・点検」も行ってください。



●各部の設置状態を確認します。
①ライニング寸法の確認
・間口寸法
・器具ピッチ
・奥行寸法
・高さ寸法
・ライニングの水平・垂直
②前面板の設置状態
・連接する前面板の位置はそろっているか。
・点検口の開閉はできるか。
③幅木の設置状態
・幅木は確実に張り付いているか。
・連接する幅木の間にすき間がないか。
④甲板の設置状態
・連接する甲板の位置はそろっているか。
・甲板は確実に取り付けているか。
●設置後、仕上げ材の養生フィルムをはがします。
●同梱している取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。
手渡しできない場合は、工事完了後目立つ所に置いてください。